

海の環境に配慮した処方設計を採用 「雪肌精 クリアウェルネス」 日やけ止め4品を発売

～太陽光ケアエッセンス処方で、うるおいあふれる透明素肌へ～

株式会社コーセー(本社:東京都中央区、代表取締役社長:小林 一俊)は、当社を代表するスキンケアブランド『雪肌精』の中核シリーズ「雪肌精 クリアウェルネス」から、当社が開発した評価法^{※1}に基づき通常の使用方法の範囲でサンゴの成育に影響を与えないことを確かめた処方設計の日やけ止め(4品目 4品種、ノープリントプライス)を、2023年2月16日より国内で発売し、順次グローバル展開していきます^{※2}。

※1 2022年4月13日発行 ニュースリリース <https://www.kose.co.jp/company/ja/content/uploads/2022/04/20220413.pdf>

※2 2023年3月 韓国・香港・タイ・マレーシア・インドネシア・シンガポール・ベトナム・ミャンマーなど、2023年5月 台湾、2024年8月 中国



当社では「コーセー サステナビリティ プラン」において、「ビューティを通じた環境課題への貢献」を掲げ、様々な環境保全・啓発活動を推進しています。その中でも、今年で14年目となる雪肌精「SAVE the BLUE」プロジェクト^{※3}では、美しい海を次世代につなげる活動として、サンゴの保全や移植を実施しています。同時に、当社では、サンゴの健全な成育に影響を与えるとの疑いが指摘され、一部の国や地域で販売が制限される特定の紫外線防御成分や、それらを配合した製剤が、実際にサンゴの成育に与える影響を確かめる評価系を確立しました^{※1}。

※3 2009年に『雪肌精』が始めた、青く美しい地球を未来につなげるための環境保全プロジェクト

今回、発売する4つの日やけ止めには、塗布後に肌から水中に流れ出にくい設計であること^{※4}や、上記の紫外線吸収剤を含まない処方であること^{※5}に加え、この評価系に基づき、サンゴの成育に影響がないことを確かめた、海の環境に配慮した処方設計を採用しています。これまでブランドが推進してきたサンゴ保全活動を発展させ、独自の研究と商品づくりの観点でもサンゴへの優しさを追求した、『雪肌精』ならではの取り組みです。

4品共通の特長は、海の環境への配慮に加え、『雪肌精』の目指す“雪のような透明感ある肌”を叶えるための、日やけによるシミ予防とうるおいケアの効果です。日やけによる、シミ、乾燥・肌あれをケアする“太陽光ケアエッセンス処方”や、素肌を明るいツヤ肌にみせる“すっぴん映え処方”を採用。大気中の微粒子^{※6}の肌への付着をブロックする効果も兼ね備えます。また、北海道産ハスカップエキス^{※7}とゼニアオイエキスを保湿成分として配合しているほか^{※8}、シリーズ内共通の成分で“うるおいバリアの量と質”を上げる、日本産の植物原料からなる独自成分ITOWA^{※9}も配合。全品アレルギーテスト済み^{※10}で、化粧下地としても使用できます。

※4 UVエッセンスジェルとUVエッセンスミルク ※5 UVトーンアップとUVマイルドミルク ※6 花粉・PM2.5・ちり・ほこりなど ※7 ロニセラカエルレア果汁 ※8 UVマイルドミルクは北海道産ハスカップエキスとゼニアオイエキスを含まない ※9 ゲットウ薬エキス、シャクヤク花エキス、ノニ果汁【ヤエヤマアオキ果汁】、スクワランまたはグリセリン ※10 すべての方にアレルギーが起きないというわけではありません

メインアイテムの「UVエッセンスジェル」(SPF50+/PA++++/UV 耐水性★★^{※11})は、国内基準最高値の UV カット指数と、汗・水に強いスーパーウォータープルーフ機能を備えつつ、スキンケアをしているような保湿感が続くジェルタイプの日やけ止めです。心地よい使用感で、うるおいを含んだべたつきのない膜が、日常生活でも、強い日差しの外出時やレジャーでも、快適かつ強力で肌をまもります。

「UVエッセンスミルク」(SPF50+/PA++++/UV 耐水性★★^{※11})は、同様にスーパーウォータープルーフ機能を備えつつ、みずみずしく心地よいのび広がり、しっとりうるおうミルクタイプの日やけ止めです。国内基準最高値の UV カット指数で、日常生活だけでなく、海やプール、スポーツなど、強い日差しの外出時の使用に適しています。

「UVトーンアップ」(SPF35/PA+++)^{※11}は、ラベンダーカラーのジェルがなめらかにのび広がり、くすみをカバーしながら自然にワントーン明るい肌に導きます。買い物などの日常の外出時やレジャー、在宅時など幅広いシーンで使用できます。紫外線吸収剤フリー。

「UVマイルドミルク」(SPF50+/PA+++)^{※12}は、優しい肌あたりと高い UV カット機能を兼ね備えた、5 つの無添加^{※12}で低刺激処方^{※12}のミルクタイプの日やけ止めです。紫外線吸収剤フリーの日やけ止め^{※13}にありがちな、きしみ感や白浮きが気にならないのが特長で、在宅時や日常の外出時、レジャーなどで快適に使用できます。敏感肌の方の協力によるパッチテストとステインギング(皮膚刺激感)テスト済み^{※13}。

^{※11} 80 分間の耐水試験で確認済み ^{※12} 紫外線吸収剤・アルコール(エチルアルコール)・パラベン・香料・着色剤フリー

^{※13} すべてのかたに皮膚刺激が起きない、刺激感がないというわけではありません

『雪肌精』では、「Gift from the Earth」をコアバリューとし、地球が育んだ自然の力を探求し、商品やブランド活動に活かすと同時に、随所に地球環境への配慮を取り入れてきました。『雪肌精』がお客さまにとどける価値として、透明感のある美しい肌をかなえる商品・サービスの提案することとあわせ、今後も青く美しい地球を未来につなげるための取り組みを推進します。

『雪肌精』ブランドについて

『雪肌精』は、透明感のある肌に導く和漢植物エキス配合の化粧水として 1985 年に誕生、その確かな肌効果と使い心地の良さから、世界中のお客さまに支持されています。現在は、カテゴリーの追加や販路の拡大により「雪肌精 みやび」、「雪肌精」、「雪肌精 シュープレム」、「雪肌精 クリアウェルネス」の 4 つのシリーズ体系で展開。「あなたが美しくなると、地球も美しくなる」というブランドメッセージのもと、売上の一部を環境保全活動に役立てる、雪肌精「SAVE the BLUE」プロジェクト等のサステナビリティ推進活動にも長年にわたり取り組んでいます。『雪肌精』はコーセーの重点グローバルブランドの 1 つとして、14 の国と地域(日本、中国、韓国、台湾、香港、ミャンマー、タイ、カンボジア、マレーシア、ベトナム、インドネシア、シンガポール、アメリカ^{※14}、スペイン^{※14})で展開しています。◇雪肌精 ブランドサイト：<http://www.sekkisei.com/>

^{※14} アメリカとスペインでは本リリースの 4 製品の発売はありません

『雪肌精』の地球環境へ配慮の取り組み

◇雪肌精「SAVE the BLUE」プロジェクト

<https://www.kose.co.jp/company/ja/content/uploads/2022/05/20220520.pdf>

<https://www.kose.co.jp/company/ja/content/uploads/2022/11/20221111.pdf>

◇マスバランスアプローチによるバイオマスプラスチックの採用

<https://www.kose.co.jp/company/ja/content/uploads/2022/08/2022090102.pdf>

◇環境省が実施する「製品・サービスのカーボンフットプリントに係るモデル事業」へ参加

<https://www.kose.co.jp/company/ja/content/uploads/2022/09/20220927.pdf>

2023年2月16日発売
「雪肌精 クリアウェルネス」新商品（4品目4品種、ノープリントプライス）



①



②



③



④

	商品名	SPF・PA UV 耐水性	個別特長	容量
①	雪肌精 クリアウェルネス UVエッセンスジェル	SPF50+ PA++++ UV 耐水性★★ ^{※11}	・うるおうしなやかフィット膜ジェル ・スーパーウォータープルーフ ・合成着色料・パラベンフリー	70g
②	雪肌精 クリアウェルネス UV エッセンスミルク	SPF50+ PA++++ UV 耐水性★★ ^{※11}	・ミルクなのにみずみずしい使用感 ・スーパーウォータープルーフ ・合成着色料・パラベンフリー	50mL
③	雪肌精 クリアウェルネス UVトーンアップ	SPF35 PA+++	・ラベンダーカラーでナチュラルにトーンアップ ・やさしい使い心地で在宅時にも最適 ・紫外線吸収剤・パラベンフリー	70g
④	雪肌精 クリアウェルネス UVマイルドミルク	SPF50+ PA+++	・敏感肌を考えた高保湿&低刺激処方 ・やさしい塗り心地できしみ感や白浮きがない ・5つの無添加：紫外線吸収剤・アルコール （エチルアルコール）・パラベン・香料・着色剤 フリー ・敏感肌のかたの協力によるパッチテスト済み ^{※15}	50mL

※11 80分間の耐水試験で確認済み

※15 すべてのかたに皮膚刺激が起きないというわけではありません

※お客さまからのお問い合わせは、お客様相談室  0120-526-311 でお受けしています。